

平成25年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	安心な社会を創るための匿名通報事業		担当部局庁	刑事局組織犯罪対策部		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度～		担当課室	企画分析課		企画分析課長 内藤 浩文			
会計区分	一般会計		政策・施策名	組織犯罪対策の強化 1 暴力団等犯罪組織の存立基盤の弱体化 2 来日外国人犯罪対策の強化					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	潜在化、巧妙化が進む組織犯罪を含む各種犯罪の検挙、被害者の保護、犯罪組織の実態解明及び子ども・女性の早期保護等を図るため、対象事案に関する情報を把握した人が、警察に対する匿名性を確保しつつ通報できる制度として実施するものである。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	警察庁の委託を受けた民間団体が、市民からの匿名による通報を受け、これを警察に提供して捜査等に活用するものである。本事業は平成19年10月1日から運用を開始している(「子どもや女性を守るための匿名通報事業」)が、平成24年4月1日からは暴力団等の犯罪組織や犯罪インフラ等に関する情報を通報の対象に追加したものである。								
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他		
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	26	16	21		
		補正予算	-	-	0	0			
		繰越し等	-	-	0	0			
		計	-	-	26	16	21		
	執行額		-	-	13				
執行率(%)		-	-	50%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 通報に基づく対象犯罪の検挙、犯罪組織の実態解明及び被害者の早期保護 (参考指標) 通報に基づく検挙件数			成果実績	件	-	-	14	-
				達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	警察庁の委託を受けた民間団体が受理した匿名情報件数			活動実績 (当初見込み)	件	-	-	4,427	-
				(-)	(-)	(-)			
単位当たりコスト	12,564千円 / 年		算出根拠	年間執行額					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	人件費等	16	21	平成24年度から、暴力団が関与する犯罪、薬物・拳銃事犯等に関する情報を通報の対象に追加するとともに、本事業の更なる周知を図った結果、通報件数が急増しており、本事業に要する費用の一層の増加が見込まれることから、要求額を増額したものである。					
	計	16	21						

事業所管部局による点検

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		暴力団を始めとした犯罪組織の弱体化・壊滅による治安の改善は、国民の安心・安全を守る上で不可欠である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		一般競争入札による契約を実施し、競争性は保たれている。また、不用率が大きい理由は、入札によって契約額が予定を下回ったことによるものである。
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
事業の有効性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		組織犯罪対策を推進する上で、犯罪組織の内部通報者を含め、情報を有する者からの通報は極めて有効であり、適切な目標であると認められる。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		
点検結果	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 本事業は、警察庁が直接契約を行っており、支出先・使途を的確に把握している。		
	2 見直しの余地 本事業は、組織犯罪対策を効果的に推進していく上で必要なものであり、引き続き実施していく必要がある。また、一般競争入札により受託団体を決定しているところであり、引き続き競争性の確保に努める。		

外部有識者の所見

引き続き、執行における競争性を確保しコスト削減を図るなどして、効率的かつ効果的な事業の実施に努めること。

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り	引き続き、執行における競争性を確保しコスト削減を図るなどして、効率的かつ効果的な事業の実施に努めること。
------	--

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り	予算の要求・執行に当たり、引き続き、契約実績等に基づく金額や内容の精査、競争性の確保等に努める。
------	--

備考

特になし。

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年	-	平成23年	新24-3	平成24年	新24-3
-------	---	-------	-------	-------	-------

警察庁
13百万円

匿名通報事業を委託

情報料

<人件費等>
【一般競争入札】

A.(株)リンクファシリティーズ
13百万円

受託した事業を実施

情報料

通報者

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)リンクファシリティーズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	通報受付業務等	13			
計		13	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)リンクファシリティーズ	匿名通報事業委託	13	2	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

安心な社会を創るための匿名通報事業

